臨床研究に関する情報公開

北海道大学医学研究院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」および「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」の規定により、個別に同意を得た上で、研究にご協力いただいておりますが、一旦同意をいただいた後でも不利益なく自由に同意を撤回することができます。但し、現時点まで進行した研究と発表データについては廃棄できない場合があります。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

「研究課題名」 ATXVIO遺伝子 ATTCT 繰り返し配列とそれに連鎖不平衡を示す SNP の解析に関する研究

[研 究 機 関] 北海道大学

[研究協力機関] 米国テキサス州ヒューストン市 ヒューストンメソジスト研究所 芦澤哲夫Director

[研究責任者] 北海道大学における責任者;佐々木秀直(北海道大学神経内科・教授)

[研究の目的] 脊髄小脳変性症 1 0型の原因遺伝子である ATXVIO遺伝子の ATTCT 繰り返し配列とそれに関連する一塩基置換の日本における頻度を検討します。

[研究の方法]

●対象となる方。

北海道大学で実施している下記の研究において北海道大学倫理委員会で承認された他の研究に検体を使用しても良いことを同意されている方。

前頭側頭葉変性症の発症素因に関する遺伝子解析研究(医 13-012)

多系統萎縮症の発症素因に関する遺伝子解析及び分子バイオマーカーに関する研究(医 14-004)

脊髄小脳変性症および痙性対麻痺の遺伝子解析と病態解析(医 16-032)

脊髄空洞症の発症素因に関する研究(医13-026)

難治性疾患発病素因解析のための比較対照群・ゲノムバンク構築に関する研究(医 13-035)

●利用する臨床情報および試料

年齢、性別、身体所見、神経学的所見、治療内容、検査結果(血液検査、画像検査、電気生理検査など)、 病理学的所見、血液より抽出された DNA

「個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、研究協力機関である米国テキサス州ヒューストン市ヒューストンメソジスト研究所と情報を共有する際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[同意撤回の自由]

一旦同意した場合でも、不利益を受けることなく、いつでも同意を取り消すことができます。但し、現 時点まで進行した研究と発表データについては廃棄できない場合があります。同意撤回の希望がある場 合には、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

[問い合わせ先]